

市展

第52回鈴鹿市美術展 作品募集のご案内

第51回鈴鹿市美術展市長賞受賞作品

◆展覧会

- ・日時 令和元年10月30日(水)～11月3日(祝日)午前9時～午後5時(最終日は午後4時展覧会終了)
- ・会場 鈴鹿市文化会館 各会場
- ・展示 入賞、入選作品及び会員、審査員から出品された作品を展示します。
- ・入場料 無料

◆表彰式

- ・日時 令和元年11月3日(祝日)午後1時から
- ・会場 鈴鹿市文化会館けやきホール

◆ギャラリートーク

- ・日時 令和元年11月3日(祝日)午後2時15分～午後4時(予定)
- ・会場 鈴鹿市文化会館 各会場

◆作品の返却

- ・入賞・入選作品 令和元年11月3日(祝日) 午後4時～午後5時半まで
令和元年11月4日(月・振休) 午前9時～午前11時
- ・選外作品 令和元年10月26日(土) 午前9時～午後5時
令和元年10月27日(日) 午前9時～午後1時

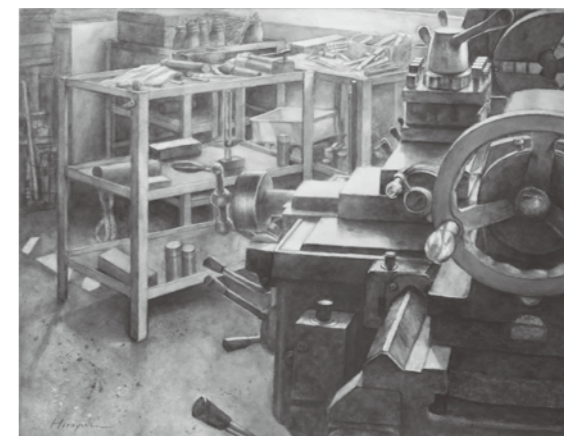
《作品搬入時にお渡しした「作品預り票」を必ずお持ちください。》

◆その他注意事項

- ①作品募集、審査、美術展の開催に関する事項は、鈴鹿市美術展運営審議会が定めます。
- ②出品者は、作品の審査、展示について異議を申し立てることはできません。
- ③次の状況下における出品作品の保管ならびに展示にかかる汚損、破損、紛失については、主催者は一切の責めを負わないものとします。(高額な作品については、各自で保険加入をお願いします。)
 - (1) 不慮の災害、事故による場合
 - (2) 主催者の過失以外による場合
 - (3) 搬出期限が過ぎても引き取りのない場合(搬出期限後の作品は、出品者負担で返送いたします。)
- ④ご応募により下記4点に同意したとみなしますのでご了承ください。
 - (1) 応募作品に対する著作権その他知的財産権は作者に帰属しますが、主催者は当該権利を無償で利用することができるものとします。
 - (2) 受賞作品の画像を鈴鹿市及び(公財)鈴鹿市文化振興事業団が作成、発行する印刷物等や管理するホームページで使用することがあります。
 - (3) 受賞された場合、作品名、作者名(雅号がある場合は雅号)、作者の住所(市町名のみ)を報道機関等に公開します。
 - (4) 文化情報等を本人あてに郵送することがあります。



日本画部門



洋画部門



写真部門



彫刻部門



美術工芸部門



書道部門

鈴鹿市美術展運営審議委員(順不同・敬称略)

委員長 副委員長
福嶋礼子 衣斐弘行 高井秀基 山崎和夫 平田慶子 前川和司 六谷春樹 樋口幸雄 伊東美風

主催：鈴鹿市
協賛：公益財団法人岡田文化財団、鈴鹿商工会議所、鈴鹿市芸術文化協会、株式会社ケーブルネット鈴鹿
旭化成株式会社製造統括本部鈴鹿製造所、AGF 鈴鹿株式会社、鈴鹿墨 進誠堂、鈴鹿市物産協会
Honda Cars 三重北、株式会社モビリティランド鈴鹿サーキット、鈴鹿農業協同組合
本田技研工業株式会社鈴鹿製作所(順不同)

事務局：公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団

〒513-0802 鈴鹿市飯野寺家町810 鈴鹿市文化会館内
電話 059-384-7000 FAX059-384-7755 Eメール since-97@s-bunka.net

日本画・洋画・彫刻・美術工芸・写真・書道

主催／鈴鹿市

協賛／公益財団法人岡田文化財団・鈴鹿商工会議所・鈴鹿市芸術文化協会・株式会社ケーブルネット鈴鹿
旭化成株式会社製造統括本部鈴鹿製造所・AGF 鈴鹿株式会社・鈴鹿墨 進誠堂・鈴鹿市物産協会
Honda Cars 三重北・株式会社モビリティランド鈴鹿サーキット・鈴鹿農業協同組合
本田技研工業株式会社鈴鹿製作所(順不同)

鈴鹿市美術展運営事務局／公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団

市展

第 52 回鈴鹿市美術展作品募集

応募締切は 2019 年 10 月 16 日(水)

この市展は、昭和43年(1968年)に第1回が開催されて以来今年で52回目を迎えます。
鈴鹿市民の創作活動の発表の場として52年間一度も途切れることなく今日にいたりました。
今年も開催する鈴鹿市美術展！みなさまの思いあふれる作品を募集します。

◆募集部門及び作品規定

- ・自作の未発表の作品に限ります。
- ・出品点数は、一部門一人1点とします。(複数の部門に1点ずつ出品することは可能です)
《注意》共同作品、コラボ作品は出品できません。
- ・どの部門に出品するかは、出品者の意向を尊重します。
- ・部門ごとの規定は次のとおりです。

部 門	規 定	
日本画	10号以上60号以内で額縁付 (ただし、60号は縦描きのみ)	アクリル付額縁は不可 但し、墨彩画についてはアクリル付額縁可
洋 画	20号以上80号以内で額縁付	ポスター等はパネル張り 水彩画、版画はアクリル付の額縁も可
彫 刻	手動可能なもので 縦・横とも長辺が2m以内、高さ2.5m以内	著しく破損しやすい作品は不可
美術工芸	・立体作品 50cm四方立方以内 (①1辺1m以内 ②125,000cm ³) ・平面作品 縦2m、横1.2m以内とし展示できる 形態のもの(額縁等)	アクリル付額縁は可 著しく破損しやすい作品は不可
写 真	黑白またはカラー 半切以上全紙まで ・パネルの規格 木製73cm×61cm以内 ・組写真 パネルの規格と同じ	額縁は不可 パネルに「つり金具」を一切つけないこと
書 道	・額装または枠張り 仕上がり寸法は半切以上12平方尺以内 縦210cm(7尺)・横182cm(6尺)以内 ・折帖、卷子 縦45cm以内×横300cm以内	作品は全て表装 楷書以外は所定の様式(ハガキ大)の釈文を添付 アクリル付額縁は不可。ただし篆刻は可 軸装の出品は不可 高校生作品は臨書可(全紙判可)

※日本画・洋画・美術工芸の額装作品は必要最低限のつり金具だけをつけてください。

※すべての作品においてガラス付き額縁は出品できません。

※乾燥していない作品は出品できません。

◆出品できる方

鈴鹿市内に在住、在勤、在学の方で高校生以上の年齢の方

◆出品料

作品1点につき 1,000円 (作品搬入時にお支払いください) (高校生無料)

注

注

◆出品の手続き

①出品申込書を事前に提出します。(この手続きがしていないと、出品いただけません)

必要事項を記入した出品申込書を鈴鹿市文化振興事業団までご提出ください。(郵送可 10/16 必着)
申込書は切り離さずに提出してください。

提出期間 10月8日(火)～10月16日(水) 必着 (※受付時間 午前9時～午後5時、土日祝を除く)
※受付期間内の10/15(火)は、休館日ですが、事業団職員が対応いたしますので、お越しの際は、東側
(第1駐車場側)入口よりインターフォンでお知らせください。

提出先 鈴鹿市文化振興事業団事務所(鈴鹿市文化会館内)

注

②出品料を添えて作品の搬入をします。(搬入会場は鈴鹿市文化会館です)

出品料(1作品につき1,000円)を添えて作品を下記期間中にお持ちください。

搬入日 10月19日(土) 午前9時半～午後4時

10月20日(日) 午前9時～正午(お昼)

◆公開審査

10月22日(火・祝) 午前10時開始

審査会場及び審査員

部 門	審査会場	審査員(敬称略・順不同)
日本画	文化会館2階 会議室	岩田 隆 伊藤 江美子 合田 瑠璃(市外審査員)
洋 画	文化会館2階 第1研修室	市川 雄康 太田 昌文 伊藤 龍彦(市外審査員)
彫 刻	文化会館3階 美術工芸室	長谷川 八壽雄 上原 正廣 前村 実(市外審査員)
美術工芸	文化会館2階 第2研修室	中井 康信 船戸 豊 小山田 尚弘(市外審査員)
写 真	文化会館1階 さつきプラザ	坂尾 富司 鎌田 美津子 梅川 紀彦(市外審査員)
書 道	文化会館1階 さつきプラザ	達知 香風 新田 光華 菅生 攝堂(市外審査員)

※出品数により審査会場を予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

◆賞と審査結果発表

・審査結果は、出品者全員に郵送するほか、鈴鹿市ホームページ等に掲載します。

○各部門共通の賞…市長賞	(賞状と賞金5万円)	各部門1点
議長賞	(賞状と賞金3万円)	各部門1点
教育長賞	(賞状と賞金2万円)	各部門1点
鈴鹿商工会議所会頭賞	(賞状と賞金2万円)	各部門1点
岡田文化財団賞	(賞状と賞金5万円)	各部門1点
鈴鹿市芸術文化協会賞	(賞状と賞金2万円)	各部門1点
鈴鹿市文化振興事業団理事長賞	(賞状と賞金2万円)	各部門1点
努力賞	(賞状)	各部門数点

○美術工芸部門(伊勢型紙の部)の賞 鈴鹿商工会議所伝統工芸賞(賞状と賞金2万円) 1点

○写真部門の賞 株式会社ケーブルネット鈴鹿賞(賞状と賞金2万円) 1点

○各部門努力賞の中から 鈴鹿市内企業賞(賞状と協賛品) 2点及び3点

その他各部門から入選作品(賞状)を決定します。

※各賞とも「該当なし」の場合がございますので、ご了承ください。